

「菌ちゃん先生」こと

吉田俊道 講演会

2月28日(金) センターちくさ

『すべての生物を支えている微生物。地球の命の循環のために、血液の流れで言うと心臓の役割を果たしています。私たちは、この微生物のことを、親しみをこめて「菌ちゃん」と呼んでいます。』



生ゴミや草を細かく切り、「菌ちゃん」といっしょに土に混ぜる。1週間たつと白カビがびっしり広がり、生ゴミや草はなくなっている。1gの土の中に10億の「菌ちゃん」(微生物)が生まれる。



「無農薬の野菜だから虫食い」じゃない。「菌ちゃん」いっぱいのいい土で育った野菜には虫がつかない。



人もあながためを「菌ちゃん」いっぱいのミネラルに溢れた土づくりをすることで、低体温や便秘が改善し、集中力や免疫力が向上。ひいては学力向上も。



給食を「菌ちゃん」野菜に替えた保育園。25人の園児がいて、平均して5ヶ月の間に1人だけ、しかも1日だけ休むという奇跡的な結果に。母親がインフルエンザになっても、その子には移らない!!

第1部

有機無農薬の野菜作り教室!!

～初心者からプロまで分かりやすく教えます～

2月28日(金) 午後2時～5時 センターちくさ 3F 中ホール

第2部

食といのちと子育ての話!!

～すっごく楽しい、涙と感動の2時間～

2月28日(金) 午後7時～9時 センターちくさ 4F 大ホール



吉田俊道

NPO法人大地といのちの会理事長
農業法人「菌ちゃんふあーむ」代表、農学修士。
1959年長崎市生まれ
九州大学農学部大学院卒
県(農業改良普及センター)職員
96年有機農家として参入。
佐世保を拠点に「大地といのちの会」を結成。
生ごみリサイクルで菌ちゃん野菜つくりと元気人間つくりを普及している。
数々の賞を受賞。

●一部は有機農業・土作りに関心のある方、二部は食と子育て・健康に関心のある方、どちらに来ていただいても結構です。もちろん両方も大歓迎。
●どなたでもOKです。 ●入場無料

共催：千種まちづくり推進委員会

千種町農産物生産加工組合(旧・野菜生産組合)

後援：穴粟市・穴粟市教育委員会・JAハリマ・千種町連合PTA

問い合わせ： 0790-71-0230 (ちくさええとこセンター)

090-9610-2511 (今井)

講演を聞いた人の感想

●元気な野菜には虫がつかないという話が特に納得しました。
●「命あるものには意味がある」この言葉がとても私を勇気づけてくれました。お話を面白くてずっと聞き入っていました。本当にありがとうございました。

●すごく楽しくてあつという間の2時間でした。前のめりになつて聞いている人ばかりで寝ている人はいませんでした。

●衝撃的だった。食がそこまで人間を変えて、成長させるかと思うと、今までのように安易に考えることが出来なくなつた。考えて食を選び、感謝して、生きていることの喜びを感じて生活したいと思いました。すばらしい話をどうもありがとうございました。

●すばらしかったです。感動！でした。実行していくことにファイトがでました。5年生の子どもにも聞かせました。納得できたようです。

●ありがとうございました。講演会の帰り道買い物も忘れ、家に着いたとたん子供相手に今感動した事、自分の考えが間違っていた事、知らず知らずの内にどんなに家族に迷惑を掛けていたか、これからはどうしていくと思ったか、一気に話していましたね。何事も実践が大事、会場で購入した本を手引書にやってみようと思います。本当にありがとうございました

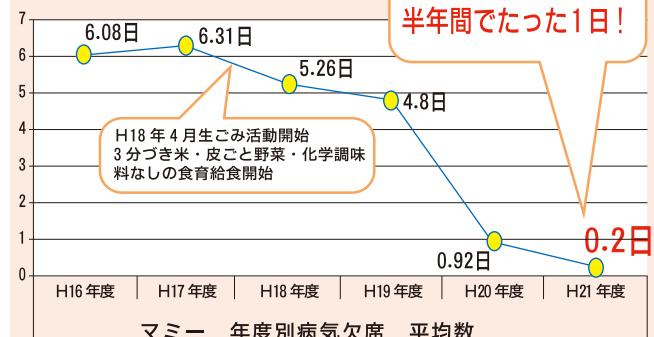
●食育とは、今まで漠然と「栄養学のひとつかな」としか認識していませんでしたが、今日の講演に参加して、「食をとおして、いのちの素晴らしさといのちへの感謝を実感するこころを育むとりくみ」だと解釈しました。とても感動しました。地球環境の変化、すんでいく社会、イビツな経済、嘆いてばかりで夢を持てないこれまででしたが、よしひと自分から変わろう、と強く思いました。生きていて、実はずっと感じていた違和感は、今までずっと、いのちの原理から外れたことばかりしてきたからかもしれない、と思いました。

早速、17項目からいくつか実践します。そして、わたしも元気な野菜を育てたいです。更には、やっぱり農業だよなあ、と思っています。

●精子が競争して受精するのではなく助け合って新しい命を生み出す話、「カブさんの命をありがとう」といたたく話では、隣に座っておられた女性お二人もずっとハンカチで涙をぬぐいながら聞いておられました。虫も微生物も病原菌も、要らない命なんてないんだ！競争ではなく共生の社会、命がまわる循環の社会の実現、多くの気づきをありがとうございました。昨日は始まりです。

私立保育園マミー（3～5歳児25名）が
一ヶ月間で風邪、発熱で欠席した平均数

月平均で0.2日の
欠席率に下がる。
半年間でたった1日！



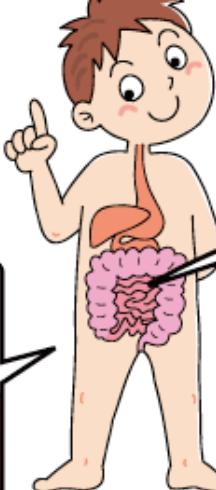
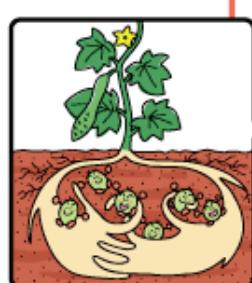
土には、目にみえないとしても大切な微生物がいて、それが野菜の元気につながっているんだよ。

人の体も野菜といっしょ！

みんなの体の中も野菜と同じだ！

ぼくたちも野菜と同じように、根っこみたいな小腸から、生命力（生理活性物質）を吸収している。

食べることで、小さいのちたちが、私とつながり、私を支えてくれているんだね。



とっても楽しく聞いて、農業と野菜、食、健康、子育てに対する今までの考えがひっくり返されるお話を。知っているのといのとのでは大違い！今日からできるとっても簡単なことは？
食べるってどういう意味なのか？ぜひ一度聞いてみてください！